

[I] 次の文章を読み、設問1～5に答えなさい。設問1, 3, 4はマーク解答用紙の所定欄にマークし、設問2, 5は記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

古代オリエント地域では、大河の定期的な増水を利用した治水・灌漑をおこなった結果、王を中心とする初期国家が誕生する。

メソポタミア地域では、ウルやウルク、ラガシュなどに **A** 人による都市国家が形成され繁栄していたが、前24世紀頃に **B** 王国により征服・統一され、広大な領域国家が作られた。その後、一時的に **A** 人による最後の王朝が出現したが、崩壊後に、**C** 人がバビロン第1王朝をおこし、ハンムラビ王時代に全メソポタミアを支配した。この王が制定した有名な法典の原文を刻した石碑が、20世紀初頭にフランスの調査隊により、**E** で発見されている。この石碑は、現在、パリのルーヴル美術館に収蔵・展示されている。

設問1 空欄 **A** にあてはまる語は何か。次のア～エから一つ選びなさい。

- ア アッカド イ アッシリア ウ エラム エ シュメール

設問2 空欄 **B** にあてはまる王国の創始者とされる王の名を記しなさい。

設問3 空欄 **C** にあてはまる語は何か。次のア～エから一つ選びなさい。

- ア エラム イ アラム ウ アムル エ バビロニア

設問4 下線部**D**のバビロン第1王朝が成立した時期は、古代エジプトのどの時代にあたるのか。次のア～エから一つ選びなさい。

- ア 古王国時代 イ 中王国時代 ウ 新王国時代 エ 末期王朝時代

設問5 空欄 **E** にあてはまる地名を記しなさい。

[II] 以下の文を読んで、各設間に答えなさい。設問1～4はマーク解答用紙の所定欄に1つだけマークし、設問5は記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

2019年5月に、日本の元号が「令和」に改められた。「令和」は『万葉集』を典拠とするが、それ以前の元号は中国古典を典拠とする。その起源をみると、殷の人々は十干と十二支の組み合わせで日付をあらわした。西周時代には「(王)～年」の形で年数が表現された。春秋時代には、東周王朝がなお権威を保持しており、建前上、「王」を名乗るのは周王だけであった。だが戦国時代になると、各地の有力諸侯は「王」を名乗り、「(王)～年」の形で年数を表記した。周王朝はないがしろにされ、やがて秦に滅ぼされる。その後、前漢時代の **a** のときに元号が生まれる。最初の元号は「建元」(紀元前140年頃)とするのが通説だが、「太初」(紀元前104年頃)とする説もある。それ以降、中国では元号が用いられづけた。一方、日本は古来、中国にたびたび使者を派遣し、中華文明の精華（元号制度を含む）を輸入している。とくに吉備真備は2度にわたって唐にゆき、膨大な漢籍を持ち帰った。そのなかには班固の『漢書』が含まれており、それは日本の歴代元号の出典として、もっとも活用された史書のひとつである。

設問1 下線部**a**に関連する説明で誤っているものはどれか。

- ア 『易經』『書經』『詩經』『礼記』『春秋』は漢代以来、「五經」とよばれる。
イ 『春秋』は魏の年代記で、『左氏伝』『公羊伝』『穀梁伝』の3つの注釈書がある。
ウ 朱熹が重視した儒家經典に『大学』『中庸』『論語』『孟子』があり、「四書」とよばれる。
エ 『史記』は紀伝体の歴史書である。

設問2 下線部**b**に関連する説明で誤っているものはどれか。

- ア 殷では、甲骨文を用いて神權政治が行われた。
- イ 殷から周への王朝交替は、放伐の形式をとった。
- ウ 殷では、さかんに青銅器が作られ、子安貝が貴重視された。
- エ このころギリシアでは、ヘシオドス『労働と日々』が編まれた。

設問3 下線部**c**に関連する説明で誤っているものはどれか。

- ア 韓は海塩業で栄えたが、秦によって滅ぼされた。
- イ 商鞅・韓非・李斯らは法家思想を説き、秦はその思想を重視した。
- ウ 趙は長城を建設し、北方騎馬民族と争った。
- エ 戰国時代には刀銭・布銭・円銭・蟻鼻銭などの多様な青銅貨幣が流通した。

設問4 下線部**d**に関連する説明で誤っているものはどれか。

- ア 『漢書』は紀伝体の史書である。
- イ 班固は『漢書』編纂の途中で獄死し、妹の班昭が『漢書』を完成させた。
- ウ 班固の弟の班超は、西域都護として活躍した。
- エ 班超の部下の甘英は、地中海を経て、ローマにまで到達した。

設問5 空欄 **a** に最も適切な皇帝の名前を記入しなさい。

(Ⅲ) 以下の文章を読み、設問に答えなさい。設問1, 2, 4, 5はマーク解答用紙の所定欄に一つだけマークし、設問3, 6は記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

中世ヨーロッパ世界では中世盛期以降、北イタリア都市の商人が中心になりユーラシア大陸の東との商業交易が活性化したが、**a**それとともにキリスト教布教も積極的に行われ、とくにフランチェスコ会修道士が布教のためにモンゴルに派遣された。一方で同じ時期、東方植民も活発になりエルベ川以東へのドイツ人の入植によって、**b**辺境伯領も創設され、商業交易のネットワークは北ヨーロッパ世界にも拡大した。

だが中世ヨーロッパ世界の経済的繁栄も、14世紀に入ると、気候が寒冷化し凶作や飢饉が生じたことや、何よりも14世紀半ばに黒死病が大流行したことにより衰退に向かった。この時期にこれまで勢威を振るっていた教皇権も失墜し、カトリック教会の権威への批判も生じた。また農民は農奴制の廃止などを要求し各地で大規模な農民一揆を起こし、フランスでは**c**の乱が生じた。

設問1 下線部**a**に関して、このような商業活動をとくに担った都市を一つ選びなさい。

- イ フィレンツェ
- ヴェネツィア
- ハ ピサ
- ニ ミラノ

設問2 下線部**b**に関して誤りを含むものを選びなさい。

- イ ルブルックがルイ9世の命で派遣され、モンゴルに関する報告書を書いた。
- プラノ＝カルピニが教皇の命で派遣され、モンゴルの実情を西欧に伝えた。
- ハ マルコ＝ポーロが教皇の命で派遣され、旅行記を書いた。
- ニ モンテ＝コルヴィノが教皇の命で派遣され、大都の初代大司教となった。

設問3 **c** にあてはまる名称を記しなさい。

設問4 下線部dに関して、このときの黒死病をきっかけにして書かれた文学作品を一つ選びなさい。

- イ 『神曲』 ロ 『デカメロン』 ハ 『ユートピア』 ニ 『愚神礼賛』

設問5 下線部eに関して最も適切なものを選びなさい。

- イ 教皇権を批判して、イギリスのウイクリフが聖書のみの思想を展開した。
ロ ワルドたちが異端運動を始め、カトリック教会に対抗する教会を作った。
ハ カタリ派が蔓延したため、異端審問制度が創設された。
ニ ルターがカトリック教会による「贖宥状」の発行を批判した。

設問6 f にあてはまる名称を記しなさい。

[IV] 次の文章を読んで設間に答えなさい。設問1, 2, 5, 6はマーク解答用紙の所定欄に一つだけマークし、設問3, 4は記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

ヨーロッパの人々の残した史料の中で中国についての情報量が明確に増大するのは、16世紀半ば以降である。ポルトガル人などが16世紀前半までにインド航路を開拓し、続いて東南アジアや中国沿岸に進出すると、商人や宣教師・冒険者による中国情報が回顧録や報告書の形で著述・出版される。フェルナン=メンデス=ピントの『遍歴記』はその一つであり、著者が種子島に火縄銃が伝えられた際に立ち会ったと主張するが、この本は虚実が入り混じる内容で、その史実性については注意が必要である。こうした中、イエズス会はその組織的な布教体制と、東アジアにおけるキリスト教布教で最大の問題の一つであった祖先祭祀を容認したことで、明朝治下での中国布教を積極的に推進した。イエズス会士であるマテオ=リッチは、明朝の高官とも親しく交遊し、当時のヨーロッパにおける最新の科学技術などを中国に紹介した。その後、引き続き清朝でもイエズス会士たちは科学技術などを用いて皇帝に仕えた。ある意味、16世紀半ばから17世紀は、中国がヨーロッパについて広範かつ貪欲に学ぼうとした、歴史上初めての時代であったともいえる。

設問1 下線部Aに関連して、1498年にヴァスコ=ダ=ガマが到達し、その後、胡椒・綿織物などのヨーロッパへの輸出港となつた、インド西南部の港市として正しいものを一つ選べ。

- ア コーチン イ カリカット ウ カルカッタ エ マドラス

設問2 下線部Bに関連して、フェルナン=メンデス=ピントは種子島に赴く前に、現在の浙江省舟山群島にあった双嶼という密貿易の拠点に滞在したと記されるが、16世紀の半ばにおいて、明朝・日本の間でのこうした密貿易や海賊行為に従事した、「倭寇」の頭目として正しい人物を一人選べ。

- ア 鄭成功 イ 鄭芝龍 ウ 王直 エ 顧憲成

設問3 下線部Cに関連して、こうした中国人信者に対する祖先祭祀や孔子の崇拜などのイエズス会による容認は、やがてドミニコ会などの他の修道会により教皇庁に提訴され、教皇庁はこれらの容認を禁止した。これに反発した清朝がイエズス会の方程式に従うことを誓約した宣教師以外をマカオに退去させると、中国におけるキリスト教布教をめぐり、熾烈な論争が行われた。この論争を何と呼ぶか。

設問4 下線部Dに関連して、カトリックの洗礼を受け、天文学・物理・地理・水利などに関するマテオ=リッチの著作の公刊を助け、また『農政全書』の編纂を行った科举官僚の名前を書け。

設問5 下線部Eに関連して、マテオ=リッチの著作・翻訳ではないものを一つ選べ。

- ア 『崇禎曆書』 イ 『幾何原本』 ウ 『坤輿万国全図』 エ 『天主実義』

設問 6 下線部 F に関連して、三藩の乱では大砲の鋳造を行うなどした人物を、次のなかから選べ。

- ア レジス（雷孝思） イ ブーヴェ（白進）
ウ アダム＝シャール（湯若望） エ フエルビースト（南懷仁）

[V] 次の文章を読み、設問に答えなさい。設問 1, 2, 4, 6, 7 はマーク解答用紙の所定欄に一つだけマークし、

設問 3, 5 は記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

ヨーロッパでは、16世紀後半から17世紀中頃にかけて、カトリックとプロテstantの対立の激化から宗教戦争がおこった。まずフランスでは16世紀前半のフランソワ1世の時代にルター派が伝わっていたが、16世紀中頃にはユグノーと呼ばれるカルヴァン派勢力が拡大し、ついに16世紀後半にユグノー戦争という内乱が勃発した。この内乱は、貴族間の党派争いや諸外国の干渉を招き、
b 1572年のサンバルテルミの虐殺事件をおこすなど、30年以上続行された。1589年に **A** 朝が断絶したが、**c** アンリ4世が新たな王朝の王位につき、1598年のナントの王令（勅令）によってユグノーに信教の自由をあたえることで、宗教的な内乱をひとまず収束させた。

ドイツでは、**B** 年のアウクスブルクの和議で、ルター以来の宗教紛争はしばらく平静が保たれていたが、新・旧両派の諸侯が同盟や連盟を結成して対立し、しだいに情勢が悪化した。1618年、ペーメン（ボヘミア）の新教徒がハプスブルク家によるプロテstant弾圧に反抗したのをきっかけに、三十年戦争が始まった。**d** この戦争は、宗教的・地域的な対立をこえ、外国勢力も介入する大規模な国際戦争として展開され、1648年のウェストファリア条約で終結した。多くのヨーロッパ諸国・諸邦が独立国家として国際会議に参加し、その結果として**e** 戰争の講和条約がまとめられたことは、ヨーロッパの近代的な外交による主権国家体制を示すものとなった。

設問 1 下線部 a に関連して、ルターやルター派について述べた次の文の中で、誤りを含むものはどれか。

- イ ルターはヴィッテンベルク大学神学教授となったのち、『キリスト者の自由』を著わした。
ロ ルターは教皇レオ10世から破門され、皇帝カール5世にヴォルムスの帝国議会に呼び出されたが、自説を撤回しなかった。
ハ ルターは、ザクセン選帝侯の保護のもとで『新約聖書』のドイツ語訳を完成した。
ニ ルターを支持するルター派は、領邦教会制度を否定し、教会・修道院の廃止や儀式の改革を進めた。

設問 2 下線部 b に関連して、サンバルテルミの虐殺事件がおこったときのフランス国王は誰か。適切な人名を選びなさい。

- イ シャルル7世 ロ シャルル9世 ハ フィリップ2世 ニ ルイ11世

設問 3 **A** にあてはまる王朝名は何か。王朝名を答えよ。

設問 4 下線部 c に関連して、アンリ4世について述べた次の文の中で、誤りを含むものはどれか。

- イ アンリ4世は、即位前はユグノーの首領であり、当時の王妹との結婚式の折にサンバルテルミの虐殺事件がおこった。
ロ アンリ4世は、即位後にカトリックへの改宗をおこなった。
ハ アンリ4世時代に、ケベックやルイジアナ植民地を中心にフランスの北米植民地が形成された。
ニ アンリ4世が1610年にカトリック教徒により暗殺されたため、その後をルイ13世が継いで即位した。

設問 5 **B** にあてはまる年はいつか。数字で答えよ。

設問 6 下線部 d に関連して、三十年戦争とウェストファリア条約について述べた次の文の中で、誤りを含むものはどれか。

- イ 傭兵隊長ヴァレンシュタインが、旧教徒側に立って戦った。
ロ スウェーデン国王グスタフアドルフは、新教徒側に立って戦った。
ハ ウェストファリア条約で、フランスはアルザスとロレーヌの一部を獲得した。
ニ ウェストファリア条約で、デンマークは北ドイツ沿海の西ポンメルンなどに領土を獲得した。

設問7 下線部eに関連して、次に示した戦争と会議・講和条約の組み合わせの中で、誤っているのはどれか。誤った組み合わせを選びなさい。

- イ スペイン継承戦争 —— アーヘン条約
ロ クリミア戦争 —— パリ条約
ハ エジプト＝トルコ戦争（1839～1840年）—— ロンドン会議
ニ ロシア＝トルコ戦争（1877～1878年）—— サン＝ステファノ条約

[VI] 以下の文章を読み、各設間に答えなさい。設問1～4、6、7の解答はマーク解答用紙の所定欄、設問5の解答は記述解答用紙の所定欄に記入しなさい。

a フランスを孤立させて自国の安全をはかろうとしたビスマルクは三帝同盟を作り上げたが、加盟国のあいだで対立が解消されなかつた。ロシアがバルカン半島で勢力を拡大すると、ビスマルクはベルリン会議を開いて各国の利害を調停した。さらに彼は国際情勢の変化に対応するために、三国同盟を結成したり再保障条約を結ぶなどして、ドイツに有利な国際秩序を維持しようとした。しかし、ビスマルクの構築した同盟関係は長期的に持続せず、その後の国際秩序は大きく変化していった。

設問1 下線部aに関連して、19～20世紀のフランスについての説明として最も適切なものをイ～ニから一つ選びなさい。

- イ フランスによるベトナムへの軍事介入に対して、阮福映が組織した黒旗軍が頑強に抵抗した。
ロ アヘン戦争後にフランスと清は、不平等な望厦条約を結んだ。
ハ アフリカ支配をめぐって起こったファショダ事件が契機となって、フランスとイギリスの外交的な接近が実現した。
ニ 20世紀初頭にフランス社会党が成立し、社会革命の実現を目指すサンディカリズムを活発化させた。

設問2 下線部bに関連して、この同盟関係が最初に結ばれた時点で、加盟国の統治・支配領域に含まれていなかった都市・地域をイ～ニから一つ選びなさい。

- イ ヴェネツィア ロ ヘルシンキ ハ プラハ ニ ワルシャワ

設問3 下線部cに関連した出来事を時代順に古いものから正しく並べているのはどれか。イ～ニから一つ選びなさい。

- イ 第一次アフガン戦争の開始 → アイゲン条約の締結 → アメリカ合衆国へのアラスカ売却 → 露仏同盟の締結
ロ アイゲン条約の締結 → 第一次アフガン戦争の開始 → 露仏同盟の締結 → アメリカ合衆国へのアラスカ売却
ハ 露仏同盟の締結 → 第一次アフガン戦争の開始 → アメリカ合衆国へのアラスカ売却 → アイゲン条約の締結
ニ アメリカ合衆国へのアラスカ売却 → 露仏同盟の締結 → アイゲン条約の締結 → 第一次アフガン戦争の開始

設問4 下線部dに関連して、この会議で決定されたことの説明として最も適切なものをイ～ニから一つ選びなさい。

- イ ブルガリアがロシアの保護下におかれた。
ロ セルビアの独立が承認された。
ハ イギリスがクレタ島の行政権を獲得した。
ニ オーストリアがボスニア・ヘルツェゴヴィナを併合した。

設問5 下線部eに関連して、この同盟に加わったイタリアは、アフリカへの領土拡大を試みてエチオピアに侵入したが、1896年の戦闘で敗北した。この戦闘が行われた場所はどこか。

設問6 下線部fに関連して、同条約の更新を見送ったヴィルヘルム2世についての説明として最も適切なものをイ～ニから一つ

選びなさい。

- イ 社会主義者鎮圧法を制定し、社会民主党を弾圧した。
- ロ 強引な帝国主義政策を追求し、カメルーン、南西アフリカ、東アフリカなどの植民地を獲得した。
- ハ 第一次世界大戦末期に自国内で革命が起り、処刑された。
- ニ フランスのモロッコ進出に抗議してタンジールに上陸し、列国会議を要求した。

設問7 下線部gに関連して、1900年代～1910年代のヨーロッパ各国と日本の関係についての説明として最も適切なものをイ～ニ

から一つ選びなさい。

- イ フランスはロシアやドイツとともに日本に圧力を加え、遼東半島を清に返還させた。
- ロ 日本はドイツとの戦争に勝利し、ドイツの租借地だった奉天を獲得した。
- ハ 日本はロシアと協約を結び、大陸へと進出しやすくなつた。
- ニ 南アフリカ戦争を終え、極東に兵力をさく余力ができたイギリスは、日本と同盟を結んでロシアの極東進出を抑えようとした。

(VII) 以下の文章を読み、設問に答えなさい。設問1～3はマーク解答用紙の所定欄に一つだけマークし、設問4～6は記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

第二次世界大戦下のイギリスは、チャーチルの強力な指導力もあり、かろうじて戦勝を得た。その戦勝の原因の一つにチャーチルとアメリカ大統領フランクリン＝ローズヴェルトの連携によって従来の二国間関係にも増して発展させた、英米関係という「特別な関係」(The Special Relationship)に負うところが少なくない。英米両国首脳は大戦中、あるときは二国間であるときは第三国を交えながらしばしば会談し、連合国の一團結維持に努めたのであった。

英米両国は、第二次世界大戦末期から戦後の政治経済秩序構築のプランを立てていた。1944年8月～10月にかけ、ワシントンD.C.郊外の d 邸においてソ連、中国を交えて国際連合憲章草案が作られた。また1944年7月合衆国ニューハンプシャー州で開かれた e 会議に連合国代表が集まり、戦後経済秩序が話し合われた。ここでイギリス側首席代表を務めたのが、『雇用・利子および貨幣の一般理論』で名を馳せたケインズである。そしてこの会議では、国連専門機関として戦後復興と途上国支援を目指した f の創設が決められた。

設問1 下線部aに関してチャーチルの生涯について誤っているものを一つ選びなさい。

- イ 英国貴族の名門マールバラ公爵の縁戚であり、父も著名な政治家であった。
- ロ 第一次世界大戦中、海軍大臣を務めた。
- ハ 第二次世界大戦前、対ドイツ宥和政策に反対した。
- ニ 第二次世界大戦後次第に健康が衰え、1951年に政界を引退した。

設問2 下線部bに関連して、第二次世界大戦後の英米関係を象徴する事件のうち、年代順に古いものから3番目にあたるものはどれか。

- イ イラク戦争において、イギリスはアメリカに追随する行動をとった。
- ロ イラクのクウェート侵攻に際し、アメリカを中心とする多国籍軍にイギリスも参加した。
- ハ 朝鮮戦争においてアメリカ、イギリスはともに国連軍に加わり、韓国を支援した。
- ニ 第二次中東戦争（スエズ戦争）において、アメリカはイギリス、フランスの軍事行動を非難する立場をとった。

設問3 下線部cに関して、第二次世界大戦中、英米首脳が参加した会談（英米二国のみの会談、第三国も参加した会談の両方を含む）で年代順に古いものから2番目はどれか。

- イ カイロ会談 ロ 大西洋上会談 ハ ポツダム会談 ニ ヤルタ会談

設問4 d に当てはまる語を記しなさい。

設問5 e に当てはまる地名を記しなさい。

設問6 f に当てはまる国際機関の名を漢字で記しなさい。

〔VIII〕 以下の文を読み、写真を見て、空欄にもっとも適切な語を、記述解答用紙の所定欄に記しなさい。

イスタンブルに残る聖ソフィア聖堂は、6世紀にビザンツ帝国皇帝ユスティニアヌスによって正教の総本山として建立されたが、1453年のコンスタンティノープル陥落と同時に、オスマン帝国のスルタン、メフメト2世によってモスクに改変された。その後1935年、トルコ共和国建国の父ムスタファ・ケマルによって博物館とされたが、2020年に再びモスクにされた。建物の外観を見ると、 が追加されており、15世紀にモスクとして改造されたことがわかる。



〔IX〕 下記の文章を読んで、設問1～3に答えなさい。マーク解答用紙の所定欄に一つだけマークしなさい。

多くの西欧中世聖堂は、かつて異教の聖地であった場所にたつ。たとえば、ア 様式のシャルトル大聖堂は、古代ケルト人が信仰したドルイド教の重要な聖地に建造されている。

パリのモンマルトル（「殉教者の丘」の意）も古代にはドルイド教の聖地であったが、中世にはキリスト教徒の殉教地と信じられるようになった。そして、19世紀末から20世紀初頭にかけて、大規模なサクレ＝クール聖堂が建てられた。同じ頃、同地にはピカソをはじめとして数多くの芸術家がアトリエを構えるようになる。さらに、シュールレアリズムの先駆者一人であったアボリュームなど、詩人、小説家や批評家も集った。

設問1 空欄アにもっとも適切なものをa～dから一つ選びなさい。

- a バロック b ルネサンス c ロココ d ゴシック

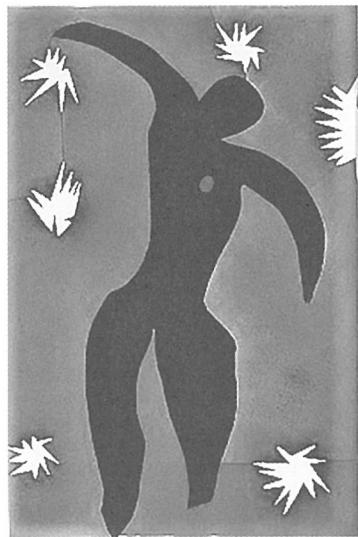
設問2 下線部イの作品をa～dから一つ選びなさい。



a



b



c



d

設問3 下線部ウに関する文章a～dのうち、もっとも適切なものを一つ選びなさい。

- a 潜在意識を表現しようとした。
- b 調和と形式美を重要視した。
- c デューアイの影響を受けて誕生した。
- d サルトルの影響を受けて誕生した。

[以 下 余 白]